

事務事業名		高齢者健康相談事業			会計	介護保険		事業種別		政策	開始	19	終了	
H27担当課等名		保健課		H27係等名	保健指導係		H26係等名		保健指導係					
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり										
		施策	35	高齢者福祉の推進										
目的	対象(誰・何を)	65歳以上の市民												
	意図(どういう状態にするか)	高齢者が気軽に心や体の健康について相談ができ、早期に適切な対応をすることで、健康が保持増進される												
	向上させたい上位施策の成果指標	心身ともに健康であると感じている市民の割合 %												
		指標名及び単位			26年度計画		26年度実績		27年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)	
目標	種別	成果指標			・ほっ湯アップルにおける健康相談件数	人	17600	16670	17600	17600				
	種別	成果指標			・いきいきりハビリ等高齢者対象事業での健康相談		19000	17178	19000	19000				
	種別	定性目標												
事業概要														
高齢者の心身の健康に関する相談に応じて、健康増進や疾病予防のために個人の生活に合わせた指導や助言を行う。いきいきりハビリ、健脚大学、高齢者学級等高齢者を対象とした事業の中で、随時相談に応じる。														
事業内容					名称				活動指標					
26年度事業内容	1 健康増進施設ほっ湯アップルにおいて、看護師が常駐して健康相談を行う。 2 高齢者を対象とした事業では、随時健康相談を実施する。 3 特定高齢者に選定された口腔ケアの必要高齢者に対して、歯科衛生士による健康相談を実施する。				1 健康相談実施延べ人数 2 各種健康相談延べ人数 3 口腔ケア指導人数				ほっ湯アップル健康相談 16,670人 各種健康相談 17,178人 口腔ケア 182人					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		803	1,031	817	954	18年度まで老人保健法で実施していた65歳以上の相談事業は、19年度から介護保険介護予防事業に移行した。 国25% 県12.5% 市12.5% 1号保険料22% 2号保険料28%								
国庫支出金		201	257	204	238									
県支出金		100	129	102	119									
起債														
その他		233	298	237	267									
一般財源		269	347	274	330									
人件費計(千円)②		8,940		9,263										
正規職員所要時間		2,500		2,500										
臨時職員所要時間				300										
総事業費①+②		9,743	1,031	10,080	954									
事業内容・目標達成状況の振り返り		心身の不安について相談される市民は増加しており、ニーズの高い事業である。あらゆる保健事業において随時健康相談を実施しており問題はない。												
改革改善の考え方	①問題点	高齢者の健康相談へのニーズを把握し、事業内容を検討する。												
	②改革提案	継続実施していく。												